



月刊えるでは市民活動（NPOやボランティア、地域活動など）で活躍中の方々を少しずつご紹介していきたいと思っています。

これらの活動で出会える・ふれあえる・学びあえる、そしてつながるを応援します。

今月のイチオシ

大牟田 学校に行かない子を持つ親の会「ふきのとう」（任意団体）さん

～団体活動のきっかけ～

我が子が不登校となり、一番救われたのは同じ不登校の子を持つ親同士のおしゃべりでした。当時、柳川で開催されていた不登校の親の会に出会い、先輩方の話に勇気づけられ、地元「大牟田」にも親の会を作りたいと、2008年7月に「ふきのとう」を立ち上げました。

会の名称は「たとえ今は雪に埋もれていても、やがて春が訪れていつの日か必ず芽を出して行くことができるんだ」という思いをこめて、「ふきのとう」と名付けました。

～大牟田市での活動について～

私たち親自身が笑顔を取り戻さなければ子どもも笑顔を取り戻せません。親自身が集うことで、気持ちを楽にし、子どもの可能性を信じて待つことができる、そんな心のゆとりを取り戻せる場でありたいと、月に2回の例会と年に1回の学習会を開催しています。また2015年から「ふきのとう」の活動をFacebookで発信し、進路に悩む方々にいろいろな選択肢があることを伝えたいと、全日制以外の高校を紹介する進路相談会も開催しています。

大牟田市内で小中学生合せて、年間200人近くの子どもたちが不登校になっていますが、まだまだ「ふきのとう」の存在は知られていないようです。近々パンフレットが完成しますので必要な方々に情報が届きますよう、ご協力をお願いいたします。



～例会について～

例会は

- ・第2土曜日：午後1時30分～3時30分
- ・第4木曜日：午後1時30分～3時30分

場 所：子ども家庭支援センター「あまぎやま」

参加費：200円

一人で考えこまず、皆で話せば何か見つかるかも、同じ学校に行かない子を持つ親同士、いろいろお話してみませんか？まずはお電話ください。



～イベントについて～

不登校 講演会

不登校の現状とその基本的理解

かけがえのないわが子によりそって

チョウアミ ミキオ

講師 長阿彌 幹生 先生
教育文化研究所代表／不登校サポートネット代表

日時 2021年6月5日（土）
13：30～受付
14：00～16：00 講演・質疑応答
16：00～17：00 個別相談（希望者）

場所 大牟田市総合福祉センター2F 大会議室
大牟田市瓦町9-3 (TEL 0944-57-2519)

参加費 500円
(資料代含む)

※ 駐車場のご案内
総合福祉センター向かって左側、
『障害者就労自立支援センターたんぽぽ』の
駐車場をご利用ください。

主催
大牟田学校に行かない子を持つ親の会「ふきのとう」
お問い合わせ先：070-2400-4976（中西）

2021年6月5日（土）14時より、大牟田市総合福祉センターにて、長年福岡で行政を巻き込んだ不登校支援をしておられる、長阿彌幹生先生をお招きし『不登校の現状とその基本的理解～かけがえのないわが子によりそって～』と題し講演会を開催します。

皆さまのご来場をお待ちしています。

問合せ：
大牟田 学校に行かない子を持つ親の会
「ふきのとう」代表 中西：070-2400-